

令和 8 年度

宮城教育大学大学院教育学研究科

専門職学位課程（教職大学院）

内部進学者特別入試 学 生 募 集 要 項

令和 7 年 5 月

宮 城 教 育 大 学

目 次

宮城教育大学大学院教育学研究科入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
1 募集人員	2
2 出願資格	2
3 出願手続	2
(1) 出願期間	
(2) 出願書類等	
(3) 出願上の留意事項	
4 入学試験の方法等	3
(1) 試験関係日程	
(2) 試験方法	
5 合格発表	4
6 入学確約書の提出	4
7 入学手続	4
(1) 入学手続期間等	
(2) 手続上の留意事項	
8 検定料、入学料及び授業料	5
9 入学前オリエンテーション・ガイダンス	5
10 その他	5

宮城教育大学大学院教育学研究科
入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

（１）本教職大学院の目的

宮城教育大学大学院教育学研究科専門職学位課程（教職大学院）は、多様化・複雑化する子どもの学習・発達のニーズに応え得る高度な専門性を有する幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校の教員を養成することを目的としています。また、地域の教育課題と向き合い、学校や地域における教育の充実・改善に中核的・指導的な役割を果たす優れた教員の養成を目指しています。

（２）求める学生像

【現職教員】

学校教育現場での経験を基に、直面する複雑・多様な諸問題に対して、深い関心と明確な課題意識を有するとともに、その解決のための方策の探究に必要な資質と能力、強い意欲、広い視野に立った実行力を有している者

【学部卒業生等】

学習指導・生徒指導に関する基礎的な知識と技能を備え、教員としての基本的な力量を有するとともに、高度な専門性の修得に向けた意欲と課題探究能力とを有している者で、かつ本教職大学院修了後、教職に就くことを強く志向する者

（３）入学者選抜の基本方針

【現職教員】

志願者は、現職教員として勤務してきた経験に基づく問題意識や、これまでに行ってきた実践・研究の成果、入学後の研究計画を「学修・研究計画レポート」としてまとめ、出願時に提出します。入学試験は、出願書類に基づく口述試験により行い、実践に基づく問題意識が十分に形成されているかどうか、問題解決に強い意欲を持っているかどうか、研究計画が具体的で実行可能なものかどうか等を評価します。

【学部卒業生等】

入学試験は、教員になるための基本的な学力と学校教育や教職に関する問題意識を評価するための論述試験、および「学修・研究計画レポート」を含む出願書類に基づく口述試験により行います。口述試験では、本教職大学院での学修や研究に対する意欲、学修・研究テーマに対する問題意識、教員への志向性が十分であるかどうか等を評価します。

【学部卒業生等（内部進学者特別入試）】

入学試験においては、論述試験を行いません。

また、出願書類に「小論文」及び「GPA 計算表」を含みます。

1 募集人員 専門職学位課程 高度教職実践専攻 若干名〔学部卒業生等（内部進学者特別入試）〕

- 学部卒業生等とは、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校教諭の普通免許状（一種）を有し、学校教育法で定める大学院への入学資格を有する者で、学校等の教育現場における教育実践を強く志向する者とする。
- 内部進学者とは、本学学生募集要項発表の時点で宮城教育大学に正規学生として在籍する4年生で、学生募集要項発表翌年の4月に本学教職大学院に進学を希望する者とする。

2 出願資格

本学教職大学院修了後、教職に就くことを目指し、令和8年3月31日までに本学を卒業見込みの者で、幼稚園、小学校、中学校又は高等学校教諭の普通免許状（一種）のいずれかを令和8年3月31日までに取得見込みの者であり、かつ、以下のすべてを満たす者とする。

- ① 令和7年度に教員採用試験（一次試験のみも可）を受験していること

※試験に合格し名簿登載猶予制度を利用する者にあつては、猶予を受ける自治体へ就職する意思を有していること

- ② 3年次後期までのGPAが3.0以上であること

- ③ 教職に就くことを強く志向する者であること

- ④ 合格した場合は、本学へ入学が確約できる者であること

3 出願手続

（1）出願期間

	願書受付期間
I期	令和7年 9月 1日（月） ～ 9月 5日（金）午後5時＜必着＞
II期	令和7年11月 4日（火） ～ 11月 7日（金）午後5時＜必着＞
III期	令和7年12月18日（木） ～ 12月24日（水）午後5時＜必着＞

〔注1〕提出にあたっては、簡易書留・速達による郵送を原則とする。

〔注2〕やむを得ず出願書類を持参する場合は、出願期間中の午前9時から午後5時までとする。

〔注3〕出願書類受付後、受験票及び受験上の注意事項等を送付する。

（2）出願書類等

書類等の名称	提出該当者	摘要
① 入学願書	全員	本学所定の用紙によること
② 受験票・写真票	全員	・本学所定の用紙によること ・写真は、出願時3か月以内に撮影した脱帽、正面、上半身（縦4cm×横3cm）のもの ・写真の裏に、自分の氏名を記載すること
③ 学修・研究計画レポート （学部卒業生等用）	全員	本学所定の用紙によること 【様式掲載 URL】 https://www.miyakyo-u.ac.jp/admissions/graduate-school-of-teaching/index.html

④ 小論文	全員	本学所定の用紙によること
⑤ 教育職員免許状取得見込証明書（原本）	全員	
⑥ GPA 計算表	全員	本学所定の用紙によること 3 年次後期までの成績に基づき、GPA を算出し、作成すること * 出願資格：3.0 以上（小数点以下第 2 位を四捨五入）
⑦ 令和 7 年度教員採用試験の受験票（写し）	全員	「2 出願資格 ①」を満たすことを証明するために提出すること
⑧ 受験票送付用返信用封筒	全員	本学所定の封筒に郵便番号・住所・氏名を明記し、410 円分の切手を貼ったもの
⑨ 宛名シール	全員	本学所定の用紙により、郵便番号・住所・氏名を記入すること
⑩ 住民票	外国人のみ	本邦に在留している外国人は提出すること（短期滞在者等を除く）
⑪ 教員採用試験の最終合格通知書（写し）	該当者のみ	・ 令和 7 年度実施の教員採用試験の最終合格者は提出すること ・ 本書類の提出により、令和 7 年度実施の教員採用試験の最終合格者であることが証明できる者について、内部進学者特別入試の合格者となった場合、入学料を免除する ・ 最終合格通知の方法が郵送によらず、写しの提出が困難な場合は、事前に入試課入試企画広報係まで問い合わせること ・ 最終合格通知書を出願期間中に提出できない場合は、入学手続き期間中に提出すること

（３）出願上の留意事項

- ① 受付後の記載事項の変更は原則として認めない。
- ② 出願書類は返還しない。
- ③ 出願書類等に不備があるときは、受理しないことがある。
- ④ 出願書類に虚偽があった場合、又は出願資格を満たさないことが判明した場合は、出願又は合格を取り消すことがある。

4 入学試験の方法等

宮城教育大学を試験会場とし、Ⅰ期～Ⅲ期入試と同じ日程で試験を行う。

（１）試験関係日程

	試験日	合格発表	入学手続き期間
Ⅰ期	10月4日（土）	10月9日（木）午前10時	12月15日（月）～12月19日（金）
Ⅱ期	12月6日（土）	12月11日（木）午前10時	12月15日（月）～12月19日（金）
Ⅲ期	1月31日（土）	2月10日（火）午前10時	2月12日（木）～2月18日（水）

〔注１〕 試験時間割は、受験票送付時に通知する。

〔注２〕 合格発表は、携帯・スマートフォンサイトに掲載するとともに、合格者本人に通知する。

(2) 試験方法

提出された書類及び口述試験の結果を総合して行う。

5 合格発表

合格発表は、4 (1) の日時に以下のサイトにより行い、合格者には合格通知書を郵送する。

【携帯・スマートフォンサイト】(<https://daigakujc.jp/prc.miyakyo-u/>)

※パソコン、スマートフォン、携帯電話等いずれからもアクセス可能。



6 入学確約書の提出

I 期合格者は、入学確約書を以下の期日までに入試課入試企画広報係へ提出すること。

●期日：令和 7 年 10 月 24 日（金）午後 5 時＜必着＞

〔注 1〕提出にあたっては、郵送を原則とする。

〔注 2〕やむを得ず入学確約書を持参する場合は、平日の午前 9 時から午後 5 時までとする。

〔注 3〕II 期及び III 期合格者は、合格発表と同時に入学手続を案内するので、入学確約書を提出する必要はない。

7 入学手続

(1) 入学手続期間等

	入学手続期間	摘要
I 期	12 月 15 日（月）～12 月 19 日（金）午後 4 時＜必着＞	入学確約書を提出した者に入学手続を案内する
II 期	12 月 15 日（月）～12 月 19 日（金）午後 4 時＜必着＞	合格通知書とともに入学手続を案内する
III 期	2 月 12 日（木）～2 月 18 日（水）午後 4 時＜必着＞	合格通知書とともに入学手続を案内する

(2) 手続上の留意事項

- ① 各期によって入学手続期間が異なるので、注意すること。
- ② 入学手続はインターネットによる手続（一部郵送書類あり）となる。詳細は、合格通知書の郵送時に案内する。
- ③ 入学手続を期日までに行わない場合、入学許可を取り消すことがあるので注意すること。
- ④ 合格した者の入学辞退は、原則として認めない。特別な事情により入学を辞退しようとする場合は、令和 8 年 2 月 18 日（水）までに、本学学長あてに「入学辞退願」を提出し、許可を得なければならない。
- ⑤ 出願後に教員採用試験の最終合格通知書を受領した場合は、入学手続時に他の書類と合わせて、その写しを提出すること。入学手続時においても受領していない場合は、「入学料徴収猶予」の手続きを行うこと。
- ⑥ 入学手続を完了した者は、(1)教員免許状の写し を、令和 8 年 3 月 27 日（金）までに提出すること。
※合格者は、入学時まで幼稚園、小学校、中学校又は高等学校教諭の普通免許状（一種）を取得していなければ、入学許可を取り消すことがある。

8 検定料、入学料及び授業料

検定料	不要（受験に伴う検定料は免除される）
入学料	282,000 円
授業料（年額）	535,800 円

〔注1〕 令和7年度実施の教員採用試験の最終合格者は入学料を免除する。出願時又は入学手続時に「教員採用試験の最終合格通知書（写し）」を提出すること。

〔注2〕 上記納付金額は予定額であり、変更されることがある。なお、入学時及び在学中に上記金額の改定が行われた場合は、改定時から新しい金額が適用される。

9 入学前オリエンテーション・ガイダンス

入学手続を行った者に、入学前オリエンテーション・ガイダンスを実施するので、必ず出席すること。なお、日程等の詳細については後日通知する。

10 その他

（1）障害等のある入学志願者の事前相談

障害等、その他の事情により受験上及び修学上、特別な配慮を必要とする入学志願者は、事前に入試課入試企画広報係に連絡した上で、願書受付期間初日の1か月前までに別途申請手続きを行うこと。なお、情報保障等を希望する者は、できるだけ早い時期に申し出ること。また、相談の内容によっては、志願者、関係者等と面談を行う場合がある。

（2）出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報は、次の目的で利用する。取得した個人情報は適切に管理し、利用目的以外に使用しない。

＜利用目的＞

- ・入学者選抜に関する業務（統計処理など付随する業務を含む）
- ・入学後の修学支援業務及び学生支援業務
- ・入学者選抜、大学教育及び就業に関する調査・研究（個人が特定できない形での利用）

（3）本学の教職大学院は、学部段階において培われた教員としての知識・技能を基盤に、さらに教職として高度な専門性を身につけることを目的としているため、すでに取得している教員免許状の他に新たな学校種あるいは他の教科・領域の教員免許状の取得を前提にした入学者受入れは、基本的に行っていないので留意すること。

（4）学部卒業生等入試合格者の教員採用猶予

多くの都道府県・政令指定都市の教育委員会では、教員採用試験の合格者が教職大学院に合格した場合に、大学院修了まで採用を猶予（名簿登載期間の延長）する制度があります。以下の点に留意してください。

- ・教員採用試験の出願時に申込みが必要な場合があります。
- ・教職大学院合格を教育委員会に通知する期限を延長できる場合があります。
- ・詳細については教育委員会に問い合わせること。

<問い合わせ>

宮城教育大学 入試課入試企画広報係

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 149 番地

電 話 (022) 214-3713

E-mail nyushi@grp.miyakyo-u.ac.jp